

心ひとつ

仁誠会通信

やさしく
やわらかく
あたたかく

第35号
2022.1

HAPPY
New Year!



入所科の元旦のおせち



ケアセンター赤とんぼのお正月。今年も通所リハビリテーションのご利用者にお屠蘇でご挨拶! 3階、4階の入所のご利用者にも施設長の兒玉先生より2022年もさらに良い年でありませうとお声掛けいただきました。

目次

- 2-3 ● 2022年「今年の夢を語る」
寅年生まれの患者さん、利用者さん、スタッフ
- 4-5 ● 患者さん・利用者さん満足度調査
2021年度の報告とお褒めの言葉
- 6 ● 2021年度仁誠会内研修会報告
- 7 ● 仁誠会「看護甲子園—No.3」の発表から
● 自宅でできる「リハビリ」の紹介
- 8 ● 事業拡大に伴う職員募集のご案内

新年明けましておめでとございます

謹んで新春をお祝い申し上げます。旧年中は新型コロナウイルス感染症拡大に振り回されて、とても大変な一年でございました。法人のウイルス感染クラスター発生予防に向けた対応へご理解とご協力に大変感謝いたしております。今後、万が一感染第6波が起こったとしても、皆さんとともに危機を乗り越えてクラスター発生予防に努める所存でございます。本年は新型コロナウイルスに対する特効薬が承認されると噂されております。今までの感染対策とは違った状況となり、元の生活に戻る日も近いのではないかと期待しております。

仁誠会は理念である「心ひとつ」の下、お互いを尊重し合い、感謝し合う組織風土を構築しております。さらに、医療介護サービスをを通して「笑顔」と「元気」と「勇氣」をお届けすることを喜びと思っています。明るい未来に向かって、一人一人が健康かつ前向きな素直な心で、新たに取組んでまいります。

本年も皆さんがご健勝でござりますよう、心からお祈り申し上げます。

医療法人社団 仁誠会
理事長 田尻哲也



職員募集 医療法人社団 仁誠会

随時開催中

医療・介護職 施設見学会

〔募集職種：看護師・介護士〕

- ☆透析や福祉に興味のある方
- ☆夜勤が出来る方歓迎
- ☆パート勤務の方も歓迎
- ☆介護の資格はあるが、経験がなくて自信がない方もOK!
- ☆無資格の方もOK!
安心の教育制度があります。



施設見学会を随時開催しています。参加ご希望の方は、下記電話・Eメールにてお申し込みください。WEBでの対応も行っております。お申込み後、担当からご連絡させていただきます。まずはお問い合わせください。



5つのクリニックと、4つの介護施設。
勤務地についてはご相談に応じます。



● 福利厚生充実
● 資格手当、夜勤手当等、手当も充実
● 入職祝い金制度あり(～15万円)
※入職時の働き方により支給があります。
★詳しくは、仁誠会ホームページ、採用情報サイトを参照ください。



●お申込み・お問い合わせ
仁誠会本部人事担当/上野

医療法人社団 仁誠会
TEL 096-360-7112
Eメール:jinseikai-madoguchi@jinseikai.or.jp

オープニング スタッフ募集

赤とんぼ大津

(住宅型)有料老人ホーム増員&通所介護

新規開設

おかげさまで、赤とんぼ大津開設から2年が経過し、有料老人ホーム2階フロア(16床)満床、1階通所リハビリテーション1日約18名と、順調にご利用者の受け入れを行ってきました。今後、地域の皆様・ご利用者の皆様へのニーズに対応すべく、更なる事業展開を行います。



医療法人社団仁誠会 相談窓口 (透析・介護のことなら何でもお気軽にご相談下さい)

- 仁誠会クリニック黒髪
〒860-0862 熊本市中央区黒髪6-29-37
TEL:096-345-6533
- 住宅型有料老人ホーム赤とんぼ黒髪
TEL:096-346-3939
- 通所リハビリテーション赤とんぼ黒髪
TEL:096-346-3535
- 仁誠会クリニック大津
〒869-1102 熊本県菊池郡菊陽町原水2973
TEL:096-232-9595
- 住宅型有料老人ホーム赤とんぼ大津
TEL:096-273-9904
- 通所リハビリテーション赤とんぼ大津
TEL:096-273-9902
- 赤とんぼ訪問看護ステーション
TEL:096-273-9908
- 仁誠会クリニック新屋敷
〒862-0975 熊本市中央区新屋敷1-14-2
TEL:096-211-5151
- 仁誠会クリニック光の森
〒869-1108 熊本県菊池郡菊陽町光の森3-1-1
TEL:096-285-3466
- 仁誠会クリニックながみね
〒861-8043 熊本市東区戸島西2-3-10
TEL:096-331-2211
- 介護老人保健施設ケアセンター赤とんぼ
TEL:096-331-3737
- 赤とんぼ居宅介護支援事業所
TEL:096-331-3811
- 赤とんぼ訪問介護事業所
TEL:096-331-8879
- 介護付き有料老人ホーム赤とんぼ長嶺
〒861-8039 熊本市東区長嶺南6丁目25-97
TEL:096-368-8800
- 小規模多機能ホーム赤とんぼ長嶺
TEL:096-368-8885
- ★ 赤とんぼ保育園(赤とんぼ長嶺敷地内)
TEL:096-288-9860

● 個人情報保護について ●
仁誠会では、当施設が保有している患者さん、その他関係者の個人情報に関して、関連法令・他法令を遵守し、個人情報の保護に取り組んでいます。個人情報、当法人からの医療や介護サービスに関わる情報のご案内以外、他の目的には使用いたしません。

仁誠会窓口メールアドレス jinseikai-madoguchi@jinseikai.or.jp

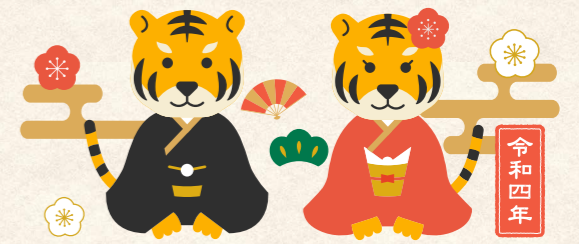


仁誠会は、地元チーム「ロアッソ熊本」「熊本ヴォルターズ」を応援します!



今年の夢を語る

寅年生まれのお患者さん、利用者さん、スタッフ



境 香奈さん
仁誠会クリニック光の森

透析を始めて2年半ほど過ぎ、少しずつ自分の体と透析に向き合いながら治療が出来るようになりました。最初はなかなか受け入れられず、どこか他人事のように感じ、透析に来るのが嫌になった時期もありました。その時に現場のスタッフの方が色々話を聞いて下さり、前向きに考えられるようになりました。2022年で3年になり、コロナでなかなか外出が出来なかった友達に会いに行ったり、趣味や県外に行つて、気分転換が出来るといいなと思います。



持丸 秀雄さん
仁誠会クリニック黒髪

90歳に入る頃から転倒多く、大怪我しています。油断大敵です。杖を離さない。さて、透析は辛い。シャント手術の跡に手を当てた妻は涙ぐむ。「大夕焼 君の血の音 シャント愛しき」と、句を詠む。院長さん始めスタッフの皆さんの優しさが、辛さを撥ねかえしてくれます。私自身「ここはオアシス」と発想転換している。送迎車の中でも「山の彼方の空遠く『幸』住むと人のいふ」を口遊みながら、励まします。帰れば「優しい妻が居る」と口遊みます。元気になったら小鳥のように大空を自由に羽搏きたい。孫悟空のように雲に乗るのは危ない。身近に可愛い赤とんぼがいる。願いが叶えられるかも知れない。



内倉 富子さん
赤とんぼ黒髪有料老人ホーム

96歳、赤とんぼ黒髪最長年齢、歩行器歩行。北海道に昔住んでいて広大なきれいな景色が好きだったので、阿蘇の火山口の近くまで行く為にリハビリを頑張って、歩いていきたいと思っています。また、本が好きなので図書館へ行き、伝記物や小説を自分で選んで読みたいです。今はコロナでお出かけが出来ないのが残念ですが、赤とんぼ黒髪でおいしい甘いおはぎやうなぎを食べたり、カラオケや生け花を楽しみ、しっかり身体を動かして97歳を元気に迎えることが今の夢です。

紫藤 夫多美さん
仁誠会クリニック大津

私が長女を出産し、退院時に先生から「腎臓病」と言われてからでした。「ゆくゆくは人工透析をすることになるでしょう。60歳まで元気でお孫さんの顔でも見たいでしょう。」と言われ、「60歳まで？」という疑問を頭の片隅に置きながら通院して来ました。4年前に腹膜透析を始め、2年後は血液透析へ移行となり、仁誠会クリニック大津へ通う事となりました。当初は辛く落ち込みましたが、病院のスタッフの方々、職場の同僚、そして家族に支えて頂き、今があります。今はコロナ禍でなかなかできませんが、友人との食事や、日帰り旅行で気分転換し、病気とうまく付き合いながら今後を過ごしていこうと思っています。いつか孫の顔を見る日を思いながら、これからも元気に過ごしていきます。



吉留 民子さん
赤とんぼ入所科3階

私は赤とんぼを利用して約5年となります。職員さんや他の利用者さんとお話をしたりして、いつも楽しく過ごしています。今年の夢は、とにかく1日1日を楽しく過ごしたいと思っています。私は厚紙でペン立てなどを作る事が趣味です。今年も色々な物を作り、みんなが喜んでくれる事が私の生きがいです。これからも健康で元気に毎日過ごし、みなさんに楽しんでもらう事が私の今年の夢です。



由村 多賀子さん
赤とんぼ長嶺有料老人ホーム

ここの生活は、とても平和で安心して暮らしていけます。この平和な生活が、いつまでも続けばいいと願っています。私は京都の大学の国文科を卒業していますので、活字が好きで、毎日新聞を隅々まで読み、定期的に娘が図書館から借りてくる本を読むことが何よりも好きです。このように好きな時間を過ごすことができるのも、今のところ皆様に迷惑かけることもなく、健康でいるからだと思います。これからも好きな本を読み、健康で穏やかに感謝を忘れず過ごしていきたいと思っています。



富田 秀貴さん
仁誠会クリニック光の森 技士部

私の夢は、家族皆が幸せであることです。私は今年で36歳、妻と結婚して6年、長女が生まれて5年、次女が生まれて2年。平凡な日々ですが明るく楽しく暮らしています。家族皆が幸せ＝妻、長女、次女の夢が叶えば私の夢が叶うと思っています。妻の夢は、マイホームを建てること。その為、2022年はマイホームを購入する計画を立てています。長女と次女は、毎日パパとママと遊びたいと言っているのので、2022年は新しいマイホームで、家族皆で明るく楽しく暮らせばと思っています。家族の幸せのために父は頑張ります。



松岡 知良さん
赤とんぼ入所科4階 介護士

早いもので入職して2年が経ちました。今まで先輩方に教わる立場から、後輩に教える立場にもなりましたので、業務や利用者さんへの対応の良い手本となれるよう心掛けて行きます。その為には、自分の良い所・悪い所をしっかりと見直し、自己研鑽を怠らぬよう気を付けます。少しずつですが日々の業務にも慣れてきました。今年も資格取得や委員会の仕事など、様々な事に挑戦し、虎イ&エラーで頑張りたいと思います。



熊野 稔さん
赤とんぼ通所リハビリテーション

昭和13年生まれの83歳で年男となりましたが、今やあまり大きな抱負は持ちようがありません。少ない楽しみでは週2回の赤とんぼ利用と、半月に1回の図書館通いであります。といっても残された時間を有意義に過ごしたいとは願っています。趣味で行っていたウクレレ演奏を積極的に励み、皆さんに喜んでいただきたいと考えています。そして皆さんの喜びを増やせば相互に楽しみたいと考えています。死ぬまで励むことが出来れば最高と思っています。



安武 春菜さん
赤とんぼ大津 介護福祉士

赤とんぼ大津に入職し早いもので3年が経ちました。入職したばかりの頃は、分からない事だらけで、先輩職員の方々のご指導のお陰で少しずつですが、様々な面で成長を感じ仕事に励んでいます。赤とんぼ大津も通所・有料と共に利用者さんが増えており、今年は、昨年以上に様々な利用者さんと関わりを持ち、周囲の方々への感謝と思いやりの気持ちを忘れずに頑張っていこうと思います。



衛藤 喜美子さん
仁誠会クリニックながみね 看護部

いつの間にか歳を取ってついに還暦です。入職して20数年、1歳の娘が22歳、そして息子が20歳です。まさに子育てと共にです。長く仕事を続けて来られた事は嬉しい限りです。本当に感謝です。病気したり色々ありましたが、現在元気に過ごせているのは有難いことです。これからの目標は趣味を持つことです。若いころはよく読書をしていました。脳の活性化のためにも1月に1冊を目指してまた読書をしたと思っています。出来れば身体のために運動も…。



平井 久美子さん
仁誠会クリニック新屋敷

“夢は透析生活50年”
山形県に50年透析をされている方がいて元気に普通に生活されている新聞記事を読みました。平成30年の表彰時に会長の田尻先生から「次は40年ね」と言われ、うれしかったけど、「無理よ」とも思いました。27歳の時に東京で導入して、33歳の時に熊本に帰り、黒髪内科(仁誠会クリニック黒髪)で透析しながら働かせていただきました。本格的に仕事をするのは初めてだったのでとても不安でしたが、院長先生(田尻会長)はじめスタッフの皆さんが、若くて活気あるアットホームな職場環境でしたので、安心しました。直ぐ皆と仲良くなって、よく遊びに出かけたりしました。また、普通に扱ってもらえたのも嬉しかったし、頑張ろうと意欲が湧いてきました。慰安旅行で海外へ行けたこと、日本舞踊で舞台上に立てたことは夢のようでした。それから色々ありましたが、淡々と40年来てしまつて、意外と深刻に考えなくてもいいかなと思いました。高齢になった今、以前は、心がデリケートで精神的に落ち込むこともあったけど今は大丈夫です。心の支えは相棒の猫と、こころを穏やかにする本を読むこと。幸せを感じています。これもひとえに会長のお陰です。1日でも長く生きて、ご恩返しをしたいと思っています。



患者さん、利用者さんからの お褒めの言葉

2021年度 満足度調査より

赤とんぼ 訪問看護ステーション

いつも大変明るく話しかけて頂き元気を頂きながら母も頑張っています。よくなりました!!ありがとうございます!

赤とんぼ 通所リハビリテーション

赤とんぼのお友達に会うのが楽しみで、毎回心地よく楽しく過ごせる環境を作って頂いて感謝しています。リハビリで、悪かった足も歩けるようになりました。赤とんぼがあってよかったと思っています。

赤とんぼ入所3階 (ご家族より)

いつも明るくきめ細やかな対応に大変感謝しております。どなたに対しても変わらない対応にありがたく思っています。前向きにリハビリなど取り組んでいる様子で、感謝しています。

入所者の健康と安全に配慮していただき、ありがとうございます。スタッフの皆様も健康に留意してください。

赤とんぼ大津 (ご家族より)

いつも皆さんに良くして頂いてると本人はとても感謝しています。家族としても嬉しい気持ちでいっぱいです。今後ともどうぞよろしく願い致します。「食事とてもおいしい」と言っています。管理栄養士の方がやさしく声をかけて下さり、食事内容の説明もあり、とても満足している様です。おいしいご飯、食事は一番の楽しみですよね。おいしいご飯が食べれて幸せな人です(うらやましいです)。有難うございます。

赤とんぼ黒髪 (ご家族より)

いつも細やかな対応して下さい感謝しています。何かある時は迅速に対応して頂き安心して過ごさせて頂いています。本当にお世話になっております。よく母の事をみて頂きありがとうございます。母の穏やかな表情に安心してお任せでき感謝ばかりです。コロナ禍の中丁寧に対応して頂き介護5になった母に笑顔で接して頂くことが何よりのケアだと感じています。

仁誠会クリニック 大津

先生を始め、スタッフの皆様方の笑顔や優しい言葉かけに癒され元気を頂いております。些細な事象にも快く処置をして下さる等本当に感謝しております。ありがとうございます。今後ともよろしく願い致します。

仁誠会クリニック ながみね

全スタッフの方々いつも患者さん達の為、尽くして頂き感謝申し上げます。今後も全スタッフの方々の優しい笑顔が患者にとってなよりの癒しとなります。これからも宜しくお願いします。

仁誠会クリニック 光の森

透析するのが億劫で大変でしたが、最近少しずつ慣れてきました。これもスタッフの方々やさしく接して下さいのおかげです。寒くなったり気分が悪くなれば、とんでこられてすぐに処置をして下さるので、安心して頑張れます。透析仲間とも雑談して楽しく過ごしています。これからも宜しくお願いします。

仁誠会クリニック 黒髪

季節感のある展示物・挨拶に心がなごみます。感謝です。栄養科の言葉かけありがとうございます。

赤とんぼ入所4階 (ご家族より)

リモート面会は、大変うれしく有難く思っています。顔の表情や声が聞かれることは、家族としてこの上もなく幸せに感じます。これからも宜しくお願い致します。

コロナ禍の中、皆様大変ですがお身体に気を付けてくださいね。いつも有難うございます。

いつも温かく接していただきありがとうございます。声をかけていただくのがとても嬉しいようです。本人の興味・関心に添い活動できる場を作っていただいていることに感謝申し上げます。

赤とんぼ長嶺 (ご家族より)

コロナ禍の中大変な事と思います。どうぞ体に気を付けて頑張って下さい。家庭的な温かさがあり、母自身も入居して満足しております。おかげで何一つ母の事で心配する点はありません安心して母の事をゆだねる事が出来ます。

仁誠会クリニック 新屋敷

何時もやさしく声をかけて下さいます。4時間と長い時間ですが皆さんのやさしさにいやされます。今後共々よろしくお願い致します。

毎日連絡帳に当日のことを記入していただき、本人からもいろいろと話をしてくれます。食事の事も本人希望の食品について栄養士の方からレシピなど記入していただき感謝しております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

2021年度 患者さん・利用者さん・そのご家族 満足度調査結果のご報告

今年度も、患者さん・利用者さん・ご家族を対象にアンケートを実施いたしました。ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

今回は皆さまからのお褒めの言葉をたくさんいただきましたのでご報告させていただきます。

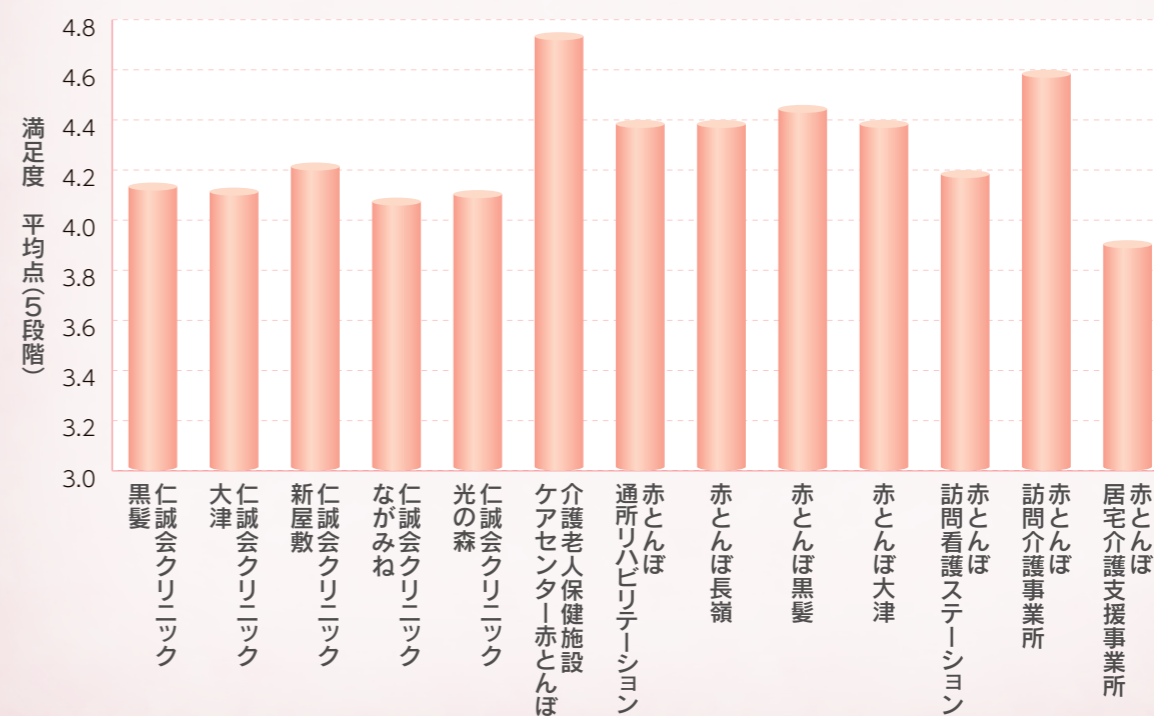
この結果を踏まえ、一層のサービスの向上に努めてまいります。

今後ともお気づきの点などございましたら、ご遠慮なくご指摘くださいますようお願い申し上げます。

- 調査実施期間……………2021年9月～10月
- 調査方法……………質問紙調査(回答者記入)

「総合満足度」

Q.当法人の対応やサービスにどの程度満足していますか。(5段階評価)



訪問介護事業所 (ご家族より)

調理お願いし、調理行動を行うことで良い影響が現れていると感じています。担当の皆様方もお人柄も良く安心できます。お願い事にも対応して下さい時にはお話しも聞いて頂き家族としてとても有難い気持ちです。今後共々よろしくお願い致します。

ありがとうございます。度々気持ちよくして頂いてます。感謝感謝です。重ねてお礼申し上げます。

いつも明るくてきばきと丁寧に処して頂き感謝しております。

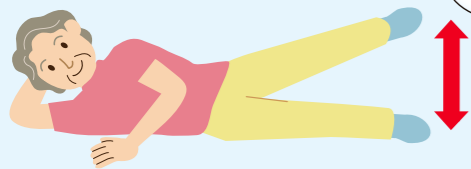
居宅介護支援事業所 (ご家族より)

緊急入院の際にも心尽くして対応して下さったこと感謝ばかりです。コロナ予防の為全てお任せしてしまう形で、本音はだいが気持ちが楽になりました。安心してお任せできること、信頼を寄せる事のできるケア含め職員の皆様に、施設に巡り合えたことをしみじみとありがたいと思います。最適の支援をしていただき信頼しています。介護される者、する者の両方に心を寄せて頂いていることを実感し、今後も続けてサポートして頂くことを希望しています。

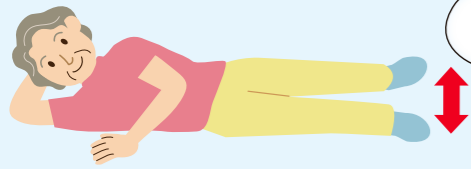
サルコペニア・フレイルの予防
自宅で出来る「リハビリ」の紹介

07 脚の横上げ【中殿筋】
【目標：左右10回】

①横向きに寝た状態で脚を上げます。



ゆっくり
ゆっくり



ゆっくり
ゆっくり

②降ろす際も左右の脚をつげずに繰り返します。
図は左足です。右足も同様に行います。

★横寝が安定するように、手をついてバランスを取ってください。

★この動作がスムーズにできるようになると、歩幅が広くなり歩行時の安定性が高まります。

08 脚と頭上げ【腹筋、腸腰筋】
【目標：左右10回】

①仰向けに寝ます。



ゆっくり
ゆっくり

②膝を胸に近づけるように左足を上げる。
同時に、おへそを見るようにゆっくり頭も持ち上げます。

③脚と頭をゆっくり降ろし繰り返します。
図は左足です。右足も同様に行います。

★勢いをつけてやりすぎると首を痛めますのでゆっくり行ってください。

★この動作がスムーズにできるようになると、立位時の安定と歩行スピードが上がります。また、腸の動きもよくなり便秘も改善されます。

2021年

第3回看護甲子園開催!!

仁誠会 看護部長 北野 良子

看護甲子園とは、夢や希望を語る場所です。「看護って楽しい」という事を、現場の輝いている職員を通して「やりがい」「共感」そして「感動」を伝えられるイベントです。コロナ禍という事で集合での開催はできませんでしたが、コロナ禍でも患者さんに寄り添いながら頑張っている姿が見られました。

一部ですが、紹介させていただきます。
黒髪CLでは有料の看護師と共に寄り添う看護をテーマにし、ナラティブとダイバーショナルセラピー（DT）そして看取りと深くかかわっています。光の森は、「元気で自宅から」と、DTと運動。ながみねは、日曜DTと嚥下。新屋敷は、各地チーム活動、大津では「待つ介護」の継続、赤とんぼ長嶺では遠く離れた家族との関り、訪問看護では「最後まで家で看取りたい」を支援。
盛りだくさんの活動報告でした。見終わると精一杯頑張っていることが良くわかり、「看護って素晴らしい!!」って思わせてくれた内容でした。

仁誠会クリニック
ながみね



ながみね病棟では、食べるのが大好きなAさんが誤嚥性肺炎を繰り返すようになり、口から食べられないという状態になりました。そこで私たちは患者さんの食べる楽しさや笑顔を取り戻すため、嚥下訓練に積極的に取り組んでいます。歯科の陽子先生にも協力してもらい、専門スタッフの指導の下、勉強会やマニュアル作成などスタッフのやりがいやスキルアップにもつながっています。
面会禁止の中、少しでも家庭的な雰囲気をと、日曜日にスタッフ手作りのお茶菓子や焼き立てパンを提供し、ささやかなお茶会を催すこともあります。いつもは食事介助が必要な患者さんも自らパンを口に運んだり、笑顔が見られたりと、スタッフも取り組んでよかったと嬉しくなるひと時です。

赤とんぼ訪問看護ステーション

今回は、「ご自宅で看取りたい」という家族の希望に寄り添い、退院前に仁誠会クリニック大津や訪問診療医を始めご家族や関係職種の方々と情報共有を行い家に帰る為の準備をしました。
ご家族の戸惑いや心配なことに耳を傾け、「看取りのための心づもり支援」というパンフレットをお渡し、その都度説明を行いながら、自宅で過ごして頂きました。
退院後は、意識レベルが少し回復し、本人が身振り手振りで希望を伝えられ、「のどが潤いた」という言葉に、小さな氷1個をむせもなく上手に嚥下するまで見届け、ニーズに応えられた喜びでお互い笑顔になりました。
訪問看護は自宅で過ごされる方の支援の要になる存在だと思います。これからも、自宅で最後まで暮らし続けたいと願う方のそばで支援していきたいと思っています。



WEB

「2021年 仁誠会内研修会」
((YouTube配信にて開催!))



人事教育委員 宇並

今年度も昨年に引き続き、仁誠会研修会は動画配信となりました。時代の流れとともにスマホでいつでも視聴できるのでとても便利になりました。今年度は医療・介護・事務・栄養科の各部署から、20演題の各専門職として取り組んだ内容の発表が配信されました。
仁誠会研修会は多職種の取り組みを全職員で共有する目的がひとつにはあり、動画配信によって全職員が視聴でき目的の一つが達せられたと思います。動画だと繰り返し見れるメリットはありますが、活発な意見交換がその場でできないことが少し残念でした。今回の研修会はアンケートを通して吟味し、来年度につなげていきたいと思っています。下記に介護と看護の取り組みの一部を紹介します。

((●))



患者アンケート調査から
見ええたこと

「慢性腎臓病外来患者の
療養生活に関する実態調査を行って」

仁誠会クリニック光の森
看護部 本田 浩美

慢性腎臓病の治療では、病気そのものの治療だけでなく、生活習慣の改善など日常生活における自己管理が重要となります。腎臓病外来での看護の役割は、患者さんの自己管理力の促進によって、治療に伴う生活管理を支援し、病気の進行を遅延させることや、本人、家族のQOL向上を目指す援助が重要となります。
今回、光の森クリニックの慢性腎臓病外来の患者さんを対象に行ったアンケート調査について発表を行いました。結果から、患者さんが抱える、病気に対する不安や疾患についての理解度など、療養生活に関する実態把握を行い、外来での看護の問題点や課題を抽出することができました。腎臓病外来での患者さんへの指導や支援は、生活習慣の改善や血圧管理、薬物、食事療法などの自己管理力の向上や腎機能の悪化予防に繋がります。今回の調査結果をふまえ、患者個々に合わせた指導内容の検討や時間の確保、わかりやすい資料の作成など、外来看護の充実を図っていききたいと思います。
私個人としても、研究発表を通して、さらに良い看護をという思いが強くなり、他の業務でも新たな取り組みにつながるなど、仕事をしながら、立ち止まり考える良い機会となりました。今後も看護研究や業務改善に取り組み、安心・安全な医療を提供できるよう日々邁進していききたいと思います。



嚥下食のレベルアップを
目指すきっかけになりました

「介護老人保健施設における
摂食嚥下の関わりと課題」

赤とんぼ栄養科 高橋 広美

赤とんぼ入所では嚥下食の必要がある方が、入所利用者の約47%を占めており、その必要性は年々高まってきています。2年前に全国老健大会でKTバランスチャート(嚥下評価方法)を知り、赤とんぼでの導入を試みました。その結果利用者さんの食事評価は、食事だけを見るのではなく、食事介助、姿勢調整、栄養ケアなど包括的なサポートが重要性であることに気づきました。そこで、嚥下サポーターを取得後、学んだスキルを活かして食事介助を行いました。その様子を委託調理師に伝え、より安全な嚥下食の提供を目指しました。さらに嚥下食の知識を深めるため、日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士のスタッフによる勉強会を開催するなど、赤とんぼの嚥下食レベルアップに向けての活動を広げました。
発表の中では、食事量を増やさずカロリーアップできる方法として、MCTオイルを主食に付加する一例を紹介しました。対象の方は体重増加または維持できており効果が見られています。この発表を通して、フロアスタッフからも担当の利用者さんへMCTオイルを活用したいとの声が上がってきました。今回の取り組みで得られた気づきを大切に、今後も管理栄養士として、利用者さんの「食事の質」と「食べる力を支える」存在であるよう努力していききたいと思います。